

3. 業績予想に与える影響

本件による当社の平成 30 年 3 月期の業績に与える影響はありません。

【用語説明】

(注 1) iPS 細胞：生体に存在する体細胞に特定の遺伝子（初期の報告では OCT3/4、SOX2、KLF4、c-MYC の 4 つ）を導入することで誘導される多能性幹細胞。マウスでは 2006 年に、ヒトでは 2007 年に、京都大学の山中伸弥教授らによって樹立が報告された。iPS とは induced Pluripotent Stem の略。

(注 2) CD8/CD4：T 細胞の分化過程は CD8 分子と CD4 分子の発現を区切りに大きく分けられる。分化の初期段階では CD4 と CD8 を発現しておらず、double negative (DN) 段階と呼ばれる。その後、双方を発現する double positive (DP) を経て CD4 と CD8 のどちらかしか発現しない single positive (SP) 段階へと成熟する。CD4SP 細胞がヘルパー T 細胞で、CD8SP 細胞が細胞傷害性 T 細胞。

(注 3) TCR 遺伝子：TCR は T Cell Receptor (T 細胞受容体) の略で、T 細胞の細胞膜上に発現し、抗原を認識して結合する抗原受容体分子。T 細胞は、遺伝子再構成と呼ばれる遺伝子断片の切り貼りやつなぎ変えで多様な TCR 遺伝子を形成することによって、がん細胞、細菌やウイルスが持つ膨大な数の抗原を認識することができる。

【本件に関する問い合わせ先】

東京大学医科学研究所附属幹細胞治療部門

特任教授 中内 啓光 (ナカウチ ヒロミツ)

Tel: 03-5449-5330 E-mail:nakauchi@ims.u-tokyo.ac.jp

特任研究員 渡部 素生 (ワタナベ モトオ)

Tel: 03-5449-5333 E-mail:mwatanab@ims.u-tokyo.ac.jp

ブライトパス・バイオ株式会社

取締役管理部長 酒井 輝彦 (サカイ テルヒコ)

Tel: 03-5840-7697 E-mail:sakai_t@brightpathbio.com